



ほ、元み

《病院理念》

私達は院是「誠」の医療を推進いたします

- 1. 私達は他人の為に尽くして感謝しよう
- 1. 私達は自分の力で伸びて行こう
- 1. 私達は私達の規則を尊重しよう



《基本方針》

- 1. 地域に根ざした病院として、安心できる医療提供に努めます
- 1. インフォームドコンセントを徹底し、患者様の選択を尊重した医療をめざします
- 1. 患者様のプライバシーを尊重いたします
- 1. 知識と技術の向上に努め最善の医療をいたします
- 1. 優しさ思いやりを大切に心のこもった公平な医療をいたします

『他人の為に尽くして感謝しよう』は当院の病院理念のひとつです。最近の心理学者と分子生物学者がコラボした研究で、「人のために尽くし、人のためになった」と感じた時、我々の体内で起こっている遺伝子の発現変化が観察されています*。心が身体に影響を及ぼす証拠のひとつです。

そもそも、人の幸せは大きくふたつに分けることができます。一人で趣味に興じたり、美味しい食事をとったり、旅行を楽しんだり、美しいものに感動したりする、いわば個人的な幸福感(Eudonic well-being、日本語では個人快楽的幸福と、他人および社会との協調性を感じ、小さな親切、ボランティア、寄付など、見返りを求



◎診察日【産婦人科】

- 月～金曜日／第3・5土曜日
午前 8 時45分～12 時
- 月・水・金曜日
午後 2 時～4 時

『人のために尽くして感謝する』によって体内に起こっている心と体の状態について

産婦人科部長 木花 敏雅

めない利他的行動、個体を超越した時に感じる幸福感(Eudaimonic well-being、社会的幸福)です。心理学的に社会的幸福は個人的幸福に比べ、長時間持続する強い幸福感とされています。それは利他的行動によって、脳内報酬系が賦活され、強い幸福感を得ることができるからだそうです。

研究ではふたつの幸福にあてはまる人々を心理学者が分類し、健康維持に関わる2100種類の遺伝子の発現について分子生物学的手法を用い検討しています。その結果、個人的幸福群、社会的幸福群は共に遺伝子発現の傾向は似ているものの、免疫系、慢性炎症反応で異なっていたそうです。社会的群ではインターフェロン産生などウイルス感染、腫瘍(がん)免疫系が上昇、慢性炎症反応の免疫系の低下が見られ、一方、個人的群では細菌感染症や慢性炎症反応の免疫系が上昇するらしいのです(慢性炎症反応は老化促進)。社会的な幸福感は健康

寿命を延ばすという意味で重要であることが考えられます。幸福のパターンにより我々の体内の遺伝子の発現量が異なってくるということは重大で、日頃の行動、考え方により遺伝子発現がコントロールできる可能性があります。補足ですが人の遺伝子は皆ほぼ同じで(SNP*などの違いあり)、ヒトの個体差は遺伝子発現の違いによるものが大きいのです。

『他人の為に尽くして感謝しよう』と似た言葉に、『情けは人のためならず』がありますが、先人の卓越した知恵を感じます。しかし、『情けは』は『他人の為に』とは少し違い、互酬(たがひ)見返り(も)を求めていることが感じられますがいかがでしょうか。

* Frendrickson BL et al.: A functional genomic perspective on human well-being.
Proc Natl Acad Sci USA 110: 13684-13689,2013
** single nucleotide polymorphism

入院中の精神科ケア

「せん妄」を予防するために

精神科 太田 恵理子



◎診察日【精神科】
●毎週水曜日
外来 午前8時45分～12時

せん妄は、65歳以上の入院患者さんの10～42%もの高率に発症すると言われ、転倒など事故の増加、合併症の増加、入院期間の延長、生命予後の悪化、対応する医療スタッフの疲弊など、その影響は深刻です。

骨折や肺炎などで入院された患者さんが、点滴を抜いて興奮し始めたり、安静にせずベッドに仁王立ちになったり、急に話の辻褄が合わなくなったりして、びっくりしたことはありませんか？
多くは、後で尋ねてもその行動を本人が覚えておらず、意識障害の一種である「せん妄」と呼ばれる状態です。

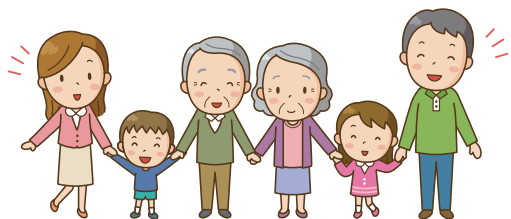
- ①急性に発症し、症状が動揺する
- ②注意力が保てない
- ③思考の錯乱
- ④意識レベルの変化

などの特徴から診断されます。

特にせん妄を起こしやすいは、70歳以上の方、認知症(潜在的にも含む)の方、手術後や重症でICUに入室する方、視力や聴力障害のある方、アルコールを多量に飲んでいた方、脳卒中の既往のある方です。多職種チームでの積極的なリスク管理、予防的介入が有用とされています。

せん妄の原因や誘因は、身体疾患や手術によるダメージ、水分や栄養不足、ストレス、薬剤など沢山ありますが、原因を取り除くこと他に、認知機能や見当識に配慮して安心感を高

め、痛みなどの身体的苦痛を緩和し、睡眠のリズムが整うように、介入を行います。**せん妄を予防し、安全に入院治療を終えられるよう、精神科もチーム医療に参加しています。**

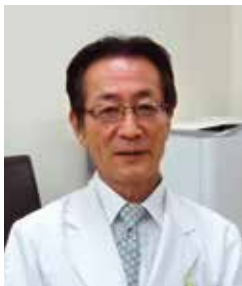


ご家族が出来る、せん妄予防

- ① 飲んでいる薬や病歴、アレルギーなどの医療情報や生活習慣を病院に伝えてください。
 - ② 使い慣れた眼鏡・補聴器・義歯をご持参ください。
 - ③ お気に入りの家族写真・時計・毛布・本・数珠など、安心できるものを身近に置きます。
 - ④ 患者さんには静かに落ち着いた声で、今どこに何のためにいるか、繰り返し伝えます。
 - ⑤ 伝えることは、一度にひとつだけ。過剰刺激で混乱させないように配慮します。
 - ⑥ ご家族やボランティアが朝夕に15分ずつ会話を交わすことで、予防効果があると言われています。
 - ⑦ 睡眠と覚ぎのために、温かいミルクやハーブティー、背部マッサージなども有効です。
- HELP(Hospital Elder Life Program)せん妄予防の非薬物的アプローチ参照。

「医療資源のひびく」 『薬』の適正使用に向けて

薬局長 小笠原 充



4〜5年前からよく耳にする2025年問題(団塊の世代が75歳以上になり高

齢者人口が3500万人に達し、介護・医療費等社会保障費の急増が懸念される問題)、実は10年以上前からこの社会現象については問題視されています。総務省も、2000年に少子高齢化と、高齢者率について予測しており、当時は2025年に総人口の4人に1人(25%)が高齢者になると予測していました。ところが、2014年に高齢化率が25%に達成してしまいました。その後も高齢化率は上昇し続け、現在では2025年には高齢者率が30%になるのではと予測されています。2000年時点の予測より10年も早く少子高齢化が進んだのは何故でしょうか?

医療技術の進歩と画期的な医薬品が開発された事がまず挙げられます。

4〜5年前からよく耳にする2025年問題(団塊の世代が75歳以上になり高齢者人口が3500万人に達し、介護・医療費等社会保障費の急増が懸念される問題)、実は10年以上前からこの社会現象については問題視されています。総務省も、2000年に少子高齢化と、高齢者率について予測しており、当時は2025年に総人口の4人に1人(25%)が高齢者になると予測していました。ところが、2014年に高齢化率が25%に達成してしまいました。その後も高齢化率は上昇し続け、現在では2025年には高齢者率が30%になるのではと予測されています。2000年時点の予測より10年も早く少子高齢化が進んだのは何故でしょうか?

もう一つの理由としてこれは私見ですが、2000年の時点では、少子化がここまで深刻化することは、予測されていなかった事ではないかと思えます。現に2000年の出生数は約120万人、その後毎年減り続け、2006年に一時回復したものの、その後また減り続け、2014年には約100万人まで落ち込んでしまいました。少子化の原因として考えられるのは(これも私見です)、2001年に誕生した小泉内閣が推し進めた規制緩和と、2008年9月に起こったリーマンショックではないかと推測します。

リーマンショック後の景気の後退とデフレにより派遣業務が拡大し、非正規社員が増え、所得は減り将来に対する不安が増大?これだけが原因とは思いませんが、結婚しない若者(未婚)が増え、当然出生数は減少し、結果、世界で一番高齢者率の高い国となりました。

2025年問題といえば、高齢者人口が増え社会保障費が増大する事が

かりが懸念されているようですが、実は15歳以下の人口の減少もそれと同じ、いやそれ以上に問題視されるべき懸念事項です。将来の生産年齢の人口増が見込めなくなるといことは、国自体の存続が危ぶまれることだと思いませんか?

前置きはこれくらいにして、本題に入りますが、社会保障費の中には医療費が含まれます。その医療費がここ10年くらい毎年1兆円ずつ増え、2013年度の国民医療費は40兆を超えました。そのうち65歳以上の人がかかったものが約23兆円です。因みに薬はどのくらいを占めているかというと約10兆円です。

現状のまま10年後を迎えると、日本の国民皆保険制度の継続が危ぶまれる事態に陥る可能性が出てきます。世界に誇れる国民皆保険制度を子どもたちに継続しなければいけません。そこで私たち医療従事者が行わなければならないことは何か?というと、「医療資源」を適切に使用することではないかと思っています。私は薬剤師ですから「薬」という医療資源の適正使用に貢献することです。

最近薬剤師も、後発医薬品の使用を推奨したり、患者さんの残薬問題に取り組んだり、ポリファーマシー(多剤併用)の削減に取り組んだり医療財源を意識した取り組みを行っています。

併せて、高齢者の薬の多剤併用による副作用の発現防止の取り組み、ビアース基準の積極的な活用など、今までは違った角度から高齢者の適切な薬物療法について取り組んでいます。

日本版ビアース基準「高齢者の安全な薬物療法ガイドライン」日本老年医学会」が、昨年末に約10年ぶりに改定となりました。前回までは高齢者に不適切(使用を避けるのが望ましい)な薬剤のみが示されていましたが、今回はそれに加え高齢者に使用を考慮すべき(推奨すべき)薬剤が追加されました。

ビアース基準はアメリカで1991年に初めて発表された、「高齢者に不適切な薬剤処方基準」で、2003年の改定で世界的に評価を受けました。欧州ではSTOPP基準と呼ばれるものが出来、カナダや韓国などにも同じようなものがあるようです。

2025年を迎えるに当たり、薬剤師は、今からさまざまなデータを蓄積し、日本独自の「高齢者における安全で適切な薬物療法」を確立していかなければなりません。医療資源である薬の適正使用についての取り組みは、終わりはなくとも思っています。憲法第97条「基本的人権」を遵守し、私も微力ながらもうしばらく貢献できたらと思っています。



がんのリハビリを 知っていますか？

— 理学療法科 三宅 真寿美

現在、早期発見・早期治療によりがんの半数以上が治るようになり、がんが不治の病から共存する病々となってきています。がんと共に、よりよい生活を送る為に必要な治療が、がんのリハビリです。

I がんのリハビリはなぜ必要なのか？

がんになった事やその治療により受けた身体的・心理的な制約に対し家庭や社会に早期に復帰できるように医療的な関わりが必要です。その関わりの一つにリハビリがあり、機能改善をする事で日常生活動作の再構築や生活の質の向上を図ることができるからです。

II がんのリハビリの対象とは？

- 1 化学療法等の後の安静臥床や術後疼痛・体力低下による廃用性の機能低下
- 2 手術侵襲による創部の疼痛や引きつれ感、痺れなどによる運動機能の低下
- 3 リンパ郭清後のリンパ浮腫
- 4 腫瘍等による骨・筋組織への浸潤による病的骨折や切断等
- 5 肺癌術後や術後の呼吸障害等

III リハビリで何をしますか？

- 1 運動療法：廃用性の筋力低下や拘縮等を予防のため運動指導をします
- 2 可動性の治療：痛みで硬くなった筋肉をほぐしたり、徐々に動かす体操等を指導します
- 3 退院後の生活に必要な動作の練習や生活環境整備の提案をします

*当院ではがん専門のリハビリスタッフが患者さんの身体やこころの状況に合わせた治療プログラムで対応しています。また、生活の質の向上を目指し、病棟スタッフや医療ソーシャルワーカーと連携した治療を行っています。



平成28年度 看護部発表会

今年で7回目になる看護部発表会が平成28年5月21日(土)に開催され、124名の参加がありました。

各部署からのバザーが催され今年も手作りのお弁当やパン、スイーツなどが販売され好評でした。

また介護福祉士・リーダー研修・臨床指導者会・認定看護師・ワークライフバランスプロジェクトから一年間の成果発表がありました。

看護部のコミュニケーション・活性化に繋がるイベントとなりました。



ほほえみ
医療メモ

エコと省エネについて 考えてみた

総務課宮繕係主任 真鍋 和良

昨今、「エコ」「省エネ」といった言葉は、当たり前のこととなっています。それらに関しては、個人・グループ・企業等の取組や活動によって成果が現れていると思いますが、メーカーやメディア等の発表やコミーシャルにより、消費者が信じ込まされている感もあります。

例えば、家電や自家用車、太陽光発電等…。

LEDは身近なところで、照明や液晶パネル等に多く使われていますが、本来、信号機や電源のON・OFFといった表示用の明かりで、明るさを求められるものではありませんでした。が、皆さんご存知のとおり、2014年のノーベル物理学賞受賞もあり照明やディスプレイの分野で一気に加速・拡大し現在に至っています。近頃は、価格も安定し効率の良いものもありますが、中には求めるほどの照度が出なかったり、PC等の液晶のドット抜け、PC本体や液晶のCPUや制御機器等を熱から守るために、排気ファンやパネルで電気機器外(いわゆる室内)

に放出しているものもあります。極端な例を挙げると、世代前のプラズマテレビ等は画面のサイズにもよりますが、夏場クーラーを運転していないと汗が流れるほどの熱量を発生していました。消費電力300Wとも400Wともいわれた時代です。現在はLEDが主流となり消費電力は下がりましたが、それでも100W強は当たり前で、それを高いと感じるか安いと感じるか皆さんの考え次第です。

次に自家用車(エコカー)についてですが、皆さんの中にはエコカーに乗っておられる方も多いと思われます。エコカー減税等の補助もあり得をされた方も多いと思いますが、例えばプリウス。電池(モーター)で走る車。初期の頃のプリウスの電池を交換した場合、電池代に30万掛かるそうです。世代前で13万強、これに工賃、廃棄代等掛かるのかはわかりませんが、車検も含めてなんて考えると結構な金額になるはず。メーカー曰く二世世代前のプリウスで電池は10年持ち

ます。」との事ですが、ある車屋さんに聞いたところ「走行距離や走り方、使用用途を考えた場合5年を経過したら考えた方が…?」との事でした。

最後に太陽光発電について。家庭用太陽光パネルを設置して、補助や余剰電力の買取により電気料金の引下げに繋がった方もおられると思いますが、本当は国が余剰電力の買取をした上で、蓄電池装置の普及を図るべきだったと思います。今になって蓄電池のコミーシャルを一部のメーカーが流すようになっていますが…。昼間の売電と夜間用の蓄電ができれば家はもっと楽なはず。でも悲しいかな、太陽光パネルにそれだけの能力がありません。ごく最近になって一部のメーカーが交換効率20%を超えました。他社もそれに追従する形になっています。ここで考えるのは、残りの80%は???。つい最近までは、交換効率13%強が当たり前でした。

なんか否定的な話ばかりになってしまい申し訳ありませんが、ちょっと視野を広げたり、考え方の角度を変えろんなものが見えると思います。皆さんの参考になれば幸いです。



第21回 十全公開糖尿病教室のお知らせ

参加費、申し込み不要

日時 平成28年11月9日(水) 午前
場所 十全総合病院 正面玄関ロビー他
実施内容 随時お知らせいたします

※詳細につきましては、栄養相談室(2F)、外来内科窓口(2F)までお問合せください。
※糖尿病の方、糖尿病を予防したい方、そのご家族やご近所の方、どなたでもお気軽にご参加ください。

白内障手術の再開に伴い、最新手術機器を導入いたしました

お気軽に眼科を受診ください

白内障手術装置「センチュリオン」

最新の眼圧制御システムおよび超音波発振システムを搭載



顕微鏡装置「ルメラ T」

最新の照明を搭載、少ない光でも明るく均一なコントラストと高品質の視認性



「発達とは？」「脳とは？」と基本的な話から始まり、「脳の発達を促すために」「発達に大切な3つの感覚と遊びについて」「遊びの中で子どもとかわるポイント」と今すぐ役立つ方法を具体例を挙げながら、また参加者のゲームの中で楽しく学ぶことができました。

講演後、熱心に質問されている方もいらして充実した医療講演となりました。



健康講座

平成28年5月19日(休)午後2時より別子記念図書館にて「子どもの発達について」脳との発達と遊びの関係についてと題して、こどもリハビリテーション室作業療法士藤井雅之による健康講座を開催しました。受講者は約80名中には子ども連れのお母さんもいらして和やかなムードで行われました。

対外活動委員会 院外医療講演の報告

『認知症予防について』

5月27日(金)午前10時より、金栄公民館にて「認知症予防について～リハレクしましょ～」と題して、作業療法科主任・曾我部有司による院外講演が開催され、婦人会の会員19名が参加しました。

最初に「もの忘れ」と「認知症」の違いについて説明がなされ、認知症についての理解を深めました。

その後、両手じゃんけんや、動物のイラストを用いた神経衰弱、連想ゲームなど、頭と体を使ったレクリエーションが行われました。

手を左右別々に動かすゲームは難しく、参加者は「えいっ、えいっ」と声を出しながら手を前後に動かし、失敗と笑いを繰り返しながら一生懸命行っていました。

また、発声による認知症予防として音読も行われました。最後は手拍子に合わせて全員で歌を合唱し、盛況のうちに終了しました。



十全看護専門学校 電話予約必要。先着30名

オープンキャンパス開催

在校生の生の声やアドバイスを聞けるチャンス!
実習場である病院で、看護体験ができます。

学習内容・行事・学校生活など、実際に自分の目や耳で確かめることが大切です。
進学後の学習や学校生活についてわからないこと、何でも気軽にご相談ください。

開催日 7月16日(土) ※予約終了となりました
9月17日(土) 9時30分～14時 ※9時受付開始

内容 ●看護技術の演習 ●在校生とランチ&フリートーク
●十全総合病院の見学・看護体験 (ランチは学校で準備します)

申込期限 8月31日(水) 9月開催
保護者・高校の先生の同伴参加も可能です。定員になり次第締め切りとさせていただきます。

申込先 十全看護専門学校 愛媛県新居浜市北新町2-77
(0897)33-1723(月～金/9時～17時)



愛媛十全
医療学院

オープンキャンパス開催

全日程

受付 12時30分～
開始 13時～

I 理学療法学科/作業療法学科

講義体験

《日程》7月16日(土)
9月3日(土)

オープンキャンパス
限定のオリジナル
授業を行います。普
段の講義に近い内
容で、分かりやす
く楽しみながら、講義+実技を体験していただきます。



II 全学科対象

「将来の仕事!」を意識する。

《日程》8月3日(水)・6日(土)
模擬体験・個別相談・施設見学 他

8月3日(水)平日限定で、附属病
院で理学・作業のスタッフが患者
さまにリハビリを施す場面も見
学コースに含まれます。将来の
仕事を意識した見学で、現場や職場の環境もあわせて体験していただきます。



参加申込 学院ホームページ/スマートフォン専用サイト/携帯サイト/TELからご予約ください。〒791-0385 愛媛県東温市南方561
HP <http://www.esm-juzen.ac.jp> 携帯 <http://www.esm-juzen.ac.jp/k/> TEL(089)966-4573

参加費・参加
申し込み不要

糖尿病教室のお知らせ

日時 毎週水曜日 午後2:00～

場所 外来棟3階 カンファレンスルーム

今年も暑い夏がやって来ます。
夏を快適に乗り切るために、もう一度糖尿病
について考えてみませんか?

災害はいつやってくるかわかりません。いざという時あわて
ないよう備えておきましょう!日頃、疑問点をおもちの方、
もっと詳しい内容を知りたい方、どしどし参加してください。

食事、運動、薬について普段疑問に思ってい
ることはありませんか?ぜひこの機会に解決
してみたいかが、新しい発見があるかも!

開催日	内容	担当
7/6 (水)	糖尿病ってどんな病気? 糖尿病と上手に付き合おう	内科医師 看護師
7/13 (水)	検査のあれこれ 食事療法はどうしたらいいの? ～夏の食べ物・飲みもの～	臨床検査技師 管理栄養士
7/20 (水)	お菓子の種類を教えて! もう怖くない低血糖 ～正しい対処法を知らそう～	薬剤師 看護師
7/27 (水)	もっと知ってほしいフットケア 運動のはじめの一步	形成外科医師 理学療法士

開催日	内容	担当
8/3 (水)	糖尿病と診断されたら～治療編～ 災害の時、食事の摂り方はどうすればいいの?	内科医師 管理栄養士
8/10 (水)	体調が悪い時はどうすればいいの? 検査値から自分の体を知ろう	看護師 臨床検査技師
8/17 (水)	災害に備えて… ～普段から準備しておこう～	看護師 (災害支援ナース) 薬剤師
8/24 (水)	災害が起こったとき ～エコノミー症候群の予防方法～	理学療法士
8/31 (水)	カンパセーションマップ すぐろくのような地図を囲んで、 糖尿病の知識や体験を話し、 糖尿病について楽しく学びます	担当スタッフ

開催日	内容	担当
9/7 (水)	しめじ・えのきを知っていますか? ～糖尿病合併症～ 血糖値を測ってみよう	内科医師 臨床検査技師
9/14 (水)	嗜好食品は上手にとろう 足を観察してみよう～フットケア～	管理栄養士 看護師
9/21 (水)	サプリメントは上手にとりいれよう 運動について悩みはありませんか?	薬剤師 理学療法士
9/28 (水)	すぐろくゲームで糖尿病を学ぼう	担当スタッフ

どなたでもお気軽にご参加ください。お申し込みは不要です。 ※都合により内容が変更になる場合があります。

メディカル スクール 2016 in 十全総合病院

参加費
無料



実際の医療現場で行う実践型医療体験セミナーです。

- ①検査機器を使った医療体験
- ②メス等を使った模擬手術体験 等

日時 9月24日(土) 8:30 ~ 15:30

場所 十全総合病院

対象 中高生(医師の仕事に興味がある人)

定員 25名(定員になり次第締切)

申込 8月1日(月)より受付

申込要領は7月下旬に当院のホームページに掲載いたします。

問合せ 十全総合病院 企画支援課 TEL(0897)33-1818(藤原)
HPアドレス <http://jyuzen.jp/>

病院敷地内 全面禁煙

トイレや人目につかないところでの喫煙は防火管理上も大変危険ですので、喫煙はくれぐれもご遠慮ください。皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いたします。 病院長

移動図書館 青い鳥号



来院予定日

7/ 13水・27水

8/ 10水・24水

9/ 7水・21水

来院時間 午後3:10~3:50

お問い合わせは…

新居浜市立別子銅山記念図書館
TEL(0897)32-1911

◎悪天候や特殊な事情により、運行を中止することがあります。

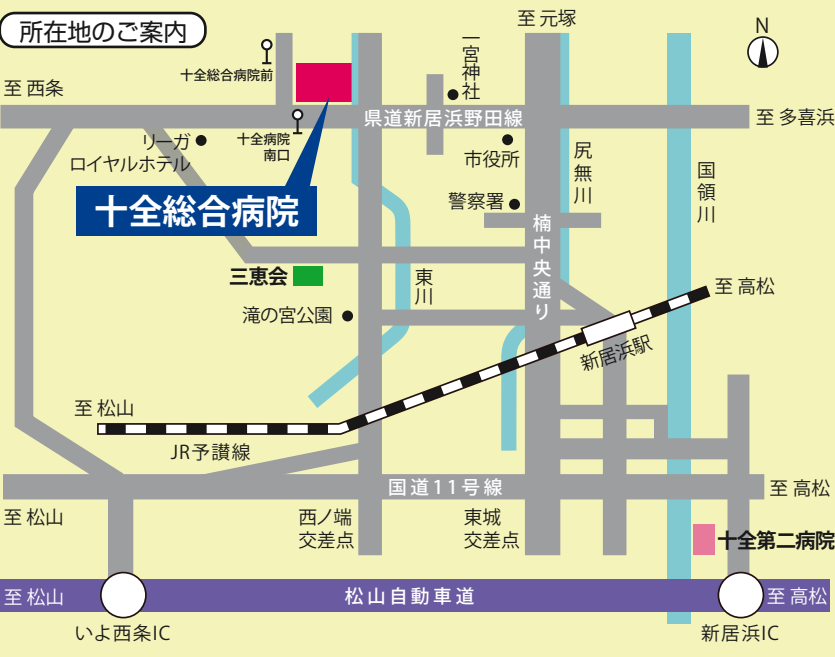
患者さまの権利

私たちは患者さまとのより良い信頼関係を築くため、「患者さまの権利」を尊重します。

1. 良質で安全な医療を平等にうける権利
1. 病気の診断・治療方針・今後の見込みについて十分な説明をうける権利
1. 他院を含め他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利
1. 自分が受ける医療に参加し自ら決定する権利
1. 診療上の個人のプライバシーについて保護される権利
1. 診療記録の開示を求める権利

患者さまの責務

1. 医師が説明し同意した治療方針に協力する義務があります。
1. 自分自身の健康に関する情報はできる限り正確にお伝えください。
1. 院内の規則を守り、他の患者さまの治療に支障を来さないよう協力をお願いします。



交通のご案内

《お車》新居浜ICから約20分、いよ西条ICから約20分

【駐車場完備 272台収容可能】

《バス》瀬戸内バス……「十全総合病院前(広瀬→多喜浜線)」下車

「十全病院南口(今治→マイントピア別子線)」下車

《JR》JR予讃線……新居浜(にいほま)駅下車、タクシーで約10分



一般財団法人 積善会

十全総合病院

〒792-8586 愛媛県新居浜市北新町1番5号
TEL(0897)33-1818 FAX(0897)37-2124

ホームページアドレス <http://jyuzen.jp/>

編集 広報誌編集活動委員会



未来が変わる。日本が変わる。
ストップ! 温暖化

医療・福祉 十全グループ

- 十全看護専門学校
あたたかい気持ちとあつい心をもった看護師の育成を図っています。
- 愛媛十全医療学院
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の育成校は【博く学び、深く思い、厚く思いやる】
- 愛媛十全医療学院附属病院【内科・整形外科】
生活能力の回復と維持を図っています。
- 医療法人 十全会 十全第二病院【精神科】
あたたかい心、思いやりの心、私達は心の医療を推進します。

●社会福祉法人 三恵会

- 子供から高齢者まで、幅広い世代へのお世話を行っています。
- | | |
|----------|---------------|
| 総合福祉施設 | やすらぎの郷 |
| 介護老人福祉施設 | ハートランド三恵 |
| 介護老人保健施設 | リハビリステーション三恵荘 |
| 介護老人保健施設 | 希望の館 |
| 障害者支援施設 | 三恵ホーム |
| 児童福祉施設 | 十全保育園 |
| 総合福祉館 | コミュニティハウス三恵 |
| 福祉館 | 恵海 |
| 児童福祉施設 | 中萩保育園 |
| 養護老人ホーム | 新居浜市立慈光園 |



環境負荷を抑えた植物油インキと適切に管理された森林から生産された紙を使用しています。